

授業科目

総合臨床実習II

担当教員名 能村 友紀	対象学年	4	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	8	時間数	360

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

臨床実習指導者の指導のもとで対象者の作業療法計画を立案し、治療、指導、援助を実施する。

授業の目的

学内において修得した知識、技術、態度を臨床実習指導者の指導のもとで対象者の治療、指導、援助を体験することによって統合し、作業療法士としての基本的能力を身につける。

学習目標

1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
3. 作業療法評価を実施することができる。
4. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。
5. 作業療法プログラムを立案することができる。
6. 作業療法を実践できる。
7. 作業療法経過を記録し、報告することができる。

授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
<オリエンテーション（3年時3月）>	
<臨床実習（4月、5月もしくは6月、7月の連続する8週間）>	
精神、発達、高齢障害よりいずれか一領域	実習
* 指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う	
<実習セミナー>	
評価実習I・II終了後にIとIIを併せて実施する	グループワーク、発表

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準OT 作業療法臨床実習とケーススタディ第2版	市川和子	医学書院	2011年	4,410円	
参考書						
その他の資料	実習パンフレットを配布					

評価方法

参加態度、提出物

臨床実習指導者の評価・・・60%

実習セミナーでの評価・・・40%

履修上の留意点

実習着着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁

当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から3年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。

オフィスアワー・連絡先

水曜日10時～13時

nomura@nuhw.ac.jp